

Art & Science Project





2019年 5月号

JUN Art and Science

あなたは、どれがインプラントか分かりますか?



平成31年4月28日の四国新聞に 当医院の院長が取り上げられました。 インプラント治療について ご説明させていただいています。 待合室などに掲示しておりますので ぜひご一読ください。



自分はインプラントが出来るのか、 インプラントとはどんな治療なのか、 気になることがあれば何でも構いません お気軽にご質問ください。

コラム

鯉のぼりの由来

5月と言えばこどもの日があり、鯉のぼりを見かけますね。みなさん、鯉のぼり を飾る意味や由来をご存知ですか?

江戸時代武家では男の子が生まれると、その家紋が入った「のぼり」などを立て ていました。一方で、町人が力を付けてきた江戸時代中期ごろになると、町人の 間では「登竜門」の説にちなんで、「どんな環境にも耐え、立派に成長するよう に」と立身出世を願って鯉のぼりを飾るようになったそうです。また江戸時代は 町民が経済的に力をつけてきた時代と言われ、鯉のぼりを立てることは、武家に 対する抵抗心という意味合いも含まれていたようです。





現在鯉の色は黒…大黒柱である父親、赤…生命を担う母親、青…成長していく子供を 表しているそうです。ちなみに、江戸時代の浮世絵には黒の真鯉しか描かれておらず、 明治時代に緋鯉が加わり、昭和に入ると青や緑の子鯉を加えるようになったそうです。 一般家庭で鯉のぼりを飾ることは少なくなってきたかもしれませんが、日本の古くか ら残る風習に、今一度触れてみるのも良いですね!

歯科衛生士 端山由香

JUNインプラントセンター JUN 歯科クリニック TEL·FAX 087-813-2123 TEL 087-813-2331 **T**760-0054

高松市常磐町2丁目8-10 Macrophage Bldg

サンポート歯科 TEL • FAX 087-851-5545 **〒**760-0011 高松市浜ノ町 63-2 Blue Box

歯科情報

歯磨きとフロス(糸ようじ)、どちらを先にするべきか?

歯ブラシと、フロス(糸ようじ)、この2つは皆さんもご存じかと思いますが、さて、どちらから先に行いますか? 今回は、この、「どちらが先か?」を歯科医学的に解明して参ります!

このことは、米国歯周病学会(AAP)が発行する Journal of Periodontology(JOP)誌で特集されており、 ①歯ブラシ→フロス、②フロス→歯ブラシ の 2 つのグループに分けて研究がなされております。

その結果、②の「フロス→歯ブラシ」の方がお口の中の歯垢(プラーク)の量が優位に減少しました。 これは、最初に行う「フロス」が歯と歯の間にある細菌のかたまりである歯垢を解きほぐし、その後に行 う「歯ブラシ」と「うがい」が解きほぐされた歯垢を口の中からきれいに洗い流すからだと書かれており ます。



「フロス」→「歯ブラシ」→「うがい薬」

この順番で完璧!ですね(^_-)-☆

何はともあれ、笑顔のある健康を維持するためには、両方を毎日行うことが 重要です。

さあ!「令和元年」気分も新たに今日から始めましょう!

Dr. JUN

お花見に行って来ました! in 栗林公園



今年はお天気にも恵まれ、 桜も満開でした! 風に吹かれて舞う花びらに、 春の訪れを感じます







掬月亭で二蝶のお花見弁当を いただきました。 とっても豪華♡ 最後はいつものお抹茶も… (*^▽^*)



伸間募集

職種:歯科衛生士

JUN 歯科クリニック事務まで

お尋ねください

おしゃれや、 自分の時間を楽しめる 職場です!

